

各地区における地域助け合い協議会の設置・運営の状況

H31.1月末現在
※カッコ内は、H30.11月末現在

資料2

地区	協議会の設立	コーディネーターの配置	課題の把握・話合	体制整備研修会等	担い手養成活動	現 状 と 課 題	高齢化の状況						サロン設置状況	認知症サポーター延べ人数(人) (I)	
							人口(人) (A)	65~74歳高齢者数(人) (B)	75歳以上高齢者数(人) (C)	高齢者数計(人) (D)=(B)+(C)	高齢化率(%) (E)=(D)/(A)	介護認定者数(人) (F)			介護認定率(%) (G)=(F)/(D)
盛	● H28.8月	● 男性2	○	○ (△)	○ (△)	【現状】 ・歌声サロン参加者を対象にテレコール・システム(緊急時の連絡網)を開始 ・高齢者「なやみごと相談所」を開設(毎月第1月曜日10:00から12:00) ・広報紙「てんじんやま」発行・各種サロンの活動支援 ・認知症サポーター養成のための研修会を開催 【予定】 ・施設修理や電球交換、小面積の刈払い等軽作業支援の実施 【課題】 ・タクシーチケットの対象要件(住居と最寄りのバス停から300m以上離れている人)の緩和。 ・支え手側の人達が圧倒的に足りない。	3,642 (3,653)	562 (563)	769 (777)	1,331 (1,340)	36.5 (36.7)	248 (250)	18.6 (18.7)	公開7、非公開2	
大船渡	● H29.2月	● 男性1 女性1	○	○	○	【現状】 ・生活支援サービスについての話し合い、サロンを広げる話し合いを開催。 ・サロン活動の立ち上げ支援・地域毎の「おはなし会」を開催 ・地区内のお茶っこ会、趣味の会、体操等の取組の情報収集 ・生活支援サービス等の勉強会、高齢者(地域住民)を支える地域での取組についての勉強会を開催。 【予定】 ・地域毎の「おはなし会」を開催 ・生活支援サービスの準備についての話し合い 【課題】 ・近くに気軽に使える場所(地域公民館等)がない。	7,972 (8,009)	1,227 (1,236)	1,694 (1,682)	2,921 (2,918)	36.6 (36.4)	542 (537)	18.6 (18.4)	公開11、非公開1	
末崎	● H30.8月	● 男性1 女性1	○ (○)	○ (△)	△ (△)	【現状】 ・65歳以上の高齢者世帯を対象とするアンケート調査を実施 【予定】 ・アンケート調査の結果をもとにした話し合いを開催 【課題】 ・まずはアンケート調査により、現状を把握し、今後の活動の方向性を探る予定。	4,099 (4,115)	691 (710)	929 (921)	1,620 (1,631)	39.5 (39.6)	273 (268)	16.9 (16.4)	公開13、非公開1	
赤崎	● H28.10月	● 男性1 女性1	○	○ (△)	△	【現状】 ・各組織の活動状況の検証、課題の把握 ・市結婚相談・支援センターや県福祉人材センターと連携した「地域密着型リターン応援」事業を実施 ・開設しているサロンの活動状況確認、赤崎地区助け合い通信の発行 ・東北電力、社協と連携した高齢者の見守り活動(電気器具清掃活動)の実施 ・助け合いに関するアンケート調査の実施 【予定】 ・アンケート調査の分析 【課題】 ・サロンを企画、開催しても、参加者が少ない。	3,191 (3,216)	510 (507)	629 (629)	1,139 (1,136)	35.7 (35.3)	214 (213)	18.8 (18.8)	公開12	H29年度末 延べ3,561人
蛸ノ浦	● H27.12月	● 女性2	○	○ (△)	○ (△)	【現状】 ・高齢者の生活支援把握のためのアンケートを実施 ・住民支え合いマップの作成(清水地域) 【予定】 ・各地域の社会資源及びマップ作りについての話し合い 【課題】 ・サロンへの男性の参加が少ない。サロンに参加したいが、家族が歩くのを心配するから来れないという人もいる。	1,100 (1,095)	173 (175)	226 (219)	399 (394)	36.3 (36.0)	59 (55)	14.8 (14.0)	公開5	H30.4~31.1月分 558人(389) (内訳) ・小中学生0人(122) ・事業所81人(49) ・地域355人(218)
猪川	● H30.8月	● 男性2	○ (△)	○ (△)	△ (△)	【現状】 ・アンケート調査用紙配布、地区内サロン活動の実態把握調査 【予定】 ・後期高齢者を中心とした日常生活に対する意識実態調査の集計作業 ・介護予防担い手勉強会の開催 【課題】 ・他地区と比べてサロンの数は多いので、まずは、アンケート調査を実施して課題を見つける予定。	4,345 (4,354)	633 (635)	739 (736)	1,372 (1,371)	31.6 (31.5)	246 (241)	17.9 (17.6)	公開10、非公開1	
立根	● H30.12月 (△)	● 男性2 (△)	△ (-)	○ (-)	△ (-)	【現状】 ・今後の活動についての話し合い 【予定】 ・助け合いに係るアンケート調査、集計、分析 【課題】 ・まずはアンケート調査により、現状を把握し、今後の活動の方向性を探る予定。	4,295 (4,316)	678 (682)	719 (722)	1,397 (1,404)	32.5 (32.5)	258 (264)	18.5 (18.8)	公開6	※カッコ内は、 H30.4~11月分の 数値
日頃市	● H28.12月	● 男性1 女性1	○ (△)	○	△	【現状】 ・開設しているサロンの活動状況確認 ・住民支え合いマップづくりについての研修会を開催 【予定】 ・地域を単位とする住民支え合いマップづくりの開催 【課題】 ・サロンへの男性の参加が少ない。家に引きこもって出てこない人が心配。人口が減っていること。地域によっては、人口や担い手の問題で行事に参加出来なくなっている。	1,842 (1,851)	331 (335)	408 (413)	739 (748)	40.1 (40.4)	159 (159)	21.5 (21.3)	公開8	
綾里	● H30.8月	● 女性2	○ (△)	○	△ (△)	【現状】 ・介護保険についての勉強会を開催 ・他地区の実践内容について学ぶ情報交換会の開催 ・高齢者が暮らしやすいまちづくりについての勉強会の開催 ・地域のニーズ把握アンケートの実施 【予定】 ・アンケート結果の全戸配布 ・綾里地区の助け合いを進めていくための懇談会の開催 【課題】 ・地域住民に元気がない。高台に移転した人達の移動が大変。	2,453 (2,465)	430 (426)	556 (570)	986 (996)	40.2 (40.4)	174 (168)	17.6 (16.9)	公開3、非公開1	
越喜来	△	△	-	-	-	【現状】 ・依頼のあった都度、助け合い協議会設置に向けた学習会を開催 【予定】 ・1回目の協議会設立準備委員会を2月に開催し、何度か話し合いを行った後、年度内には協議会を設立させたい。 【課題】 ・復興事業が最優先であり、地区の機運が高まっていない	2,350 (2,351)	421 (420)	523 (518)	944 (938)	40.2 (39.9)	200 (194)	21.2 (20.7)	公開4、非公開1	
吉浜	● H28.6月	● 男性1 女性1	○	○ (△)	○	【現状】 ・地域資源の調査(地区内の小売店8店の配達等の状況について) ・地域資源マップづくり ・開設しているサロンの活動状況確認及び座談会実施 ・月1回のウォーキングの開催・広報紙発行 【予定】 ・吉浜地区のありたい姿を考える会の開催 ・地域包括ケアや助け合い事業等の勉強会の開催 ・サロン立ち上げ講習会の開催 【課題】 ・買い物等、移動のための手段が少ない。地区内に店が少ない。	1,248 (1,252)	236 (237)	252 (252)	488 (489)	39.1 (39.1)	84 (87)	17.2 (17.8)	公開8、非公開2	
計							36,537 (36,677)	5,892 (5,926)	7,450 (7,439)	13,342 (13,365)	36.5 (36.4)	2,457 (2,436)	18.4 (18.3)	公開87、非公開9	4,119 (3,950)

〔凡例〕 一:該当なし、△:検討中、○:実施中、●:完了

〔用語〕 協議会の設立…地区内メンバーを集め、第二層協議体を設立

コーディネーターの配置…協議体の中心的役割を担う生活支援コーディネーターを配置

課題の把握・話合…地区内の課題を把握することやそれを解決するための話し合い等を行う

体制整備研修会等…助け合いの各種体制を構築するための研修会等を行う

担い手養成活動…地区内で担い手を養成するための活動を行う